



## 第50期 株主通信

2018年2月21日～2019年2月20日



# 一店舗巨大主義 + 変化対応業

アークランドサカモトは  
「お客様に圧倒的に支持される店舗づくり」を  
第一として取組んでまいります。





株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第50期(2018年2月21日から2019年2月20日まで)の事業概況やその取組み及び成果等につきまして、ご報告させていただきます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方で、世界経済は米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主力であるホームセンター業界におきましては、業種・業態の垣根を越えた競争の激化、消費者の節約志向が継続しており、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境下、当社グループの当連結会計年度における売上高は1,099億13百万円(前期比4.4%増)、営業利益は99億4百万円(同5.4%増)、経常利益は106億47百万

円(同6.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は56億89百万円(同5.2%増)となりました。

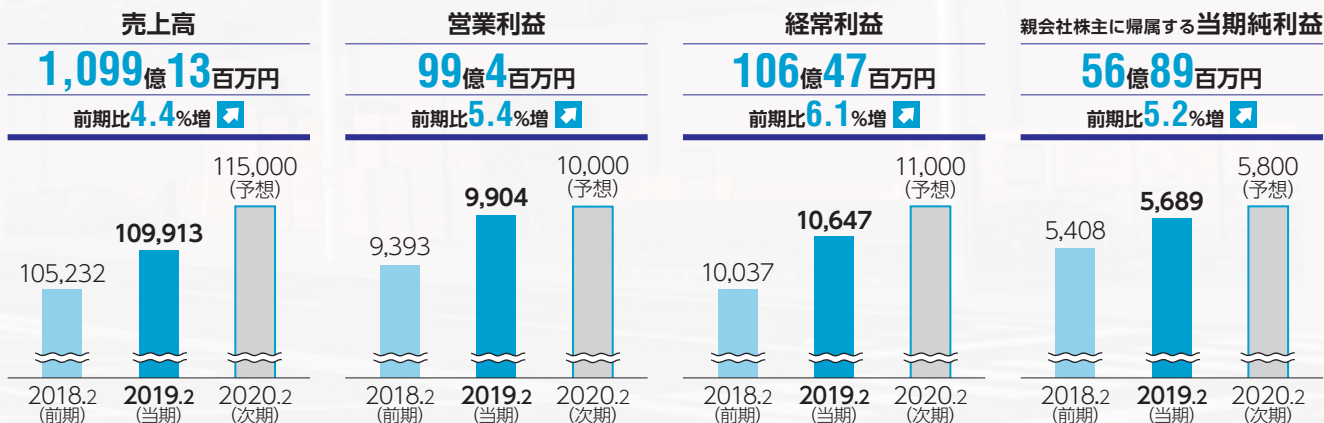
期末配当につきましては、2019年5月16日開催の第50回定時株主総会において、長期的に安定した配当を行うことを重視するとともに、利益水準や配当性向、企業価値向上のための内部留保とのバランスを考慮して、1株につき15円とし、その支払開始日を同年5月17日とすることを決議いたしましたのでご了承の程お願い申し上げます。

当社を取り巻く環境は、今後さらに厳しさを増すものと思われませんが、なお一層業容の拡大と効率化に努め、競争力を強化して業績の向上と経営の安定化を図ってまいるのでございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **坂本 雅俊**

## 決算ハイライト (単位:百万円)





## 小売事業

### 当期の事業概況

小売事業の売上高は687億2百万円(前期比1.1%増)、営業利益は37億74百万円(同4.9%増)となりました。

### 売上高

**687億2百万円**

前期比**1.1%**増

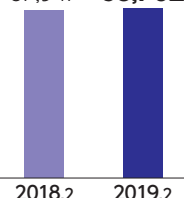
### 営業利益

**37億74百万円**

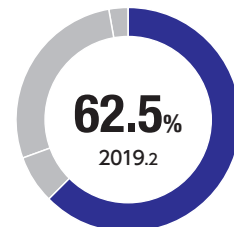
前期比**4.9%**増

### 売上高(単位:百万円)

67,947 **68,702**



### 売上高構成比



### ホームセンター部門



#### 事業内容

「ホームセンタームサシ」、「スーパーセンタームサシ」、「ムサシプロ」及び「ニコペット」の経営を行っております。

ホームセンター部門の売上高は、623億26百万円(前期比0.9%増)となりました。前期5月のニコペットと野店及び前期11月の住デポ厚木店のオープンが寄与し、既存店売上高についても、客数の減少はあったものの、春先の天候に恵まれたこと、夏の猛暑や昨年の大雪の警戒感から季節商品の販売が好調であったこと及び災害復興需要の影響等により前期比0.1%増となったことによるものです。

#### 売上高

**623億26百万円** 前期比**0.9%**増

#### 店舗数

**42**店舗

### その他小売部門



#### 事業内容

アート&クラフト専門店として「アークオアシス」、食品専門店として「ムサシ食品館」、インターネット通販として「アークランドオンライン」の経営を行っております。

その他小売部門の売上高はアークオアシスにおいて前期5月に堺鉄砲町店が閉店したこと及び前期3月に大麻店のオープンセールがあった一方で、7月の食品館新潟西店のオープンが寄与したことにより、63億76百万円(前期比3.1%増)となりました。

#### 売上高

**63億76百万円** 前期比**3.1%**増

#### 店舗数

**9**店舗



## 卸売事業



### 事業内容

DIY関連用品・園芸用品等の販売を行っております。

### 売上高

**78億4**百万円

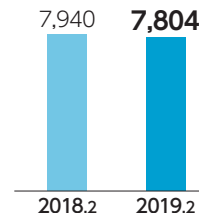
前期比 **1.7%**減

### 営業利益

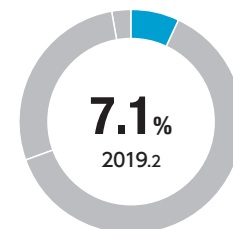
**7億54**百万円

前期比 **3.8%**減

### 売上高 (単位:百万円)



### 売上高構成比



### 当期の事業概況

卸売事業の売上高は78億4百万円(前期比1.7%減)、営業利益は7億54百万円(同3.8%減)となりました。



## 外食事業



### 事業内容

とんかつ専門店「かつや」を主力とした飲食店の経営等を行っております。

### 売上高

**306億5**百万円

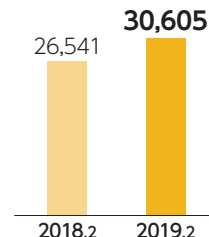
前期比 **15.3%**増

### 営業利益

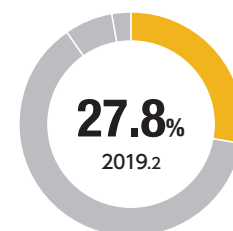
**41億16**百万円

前期比 **9.4%**増

### 売上高 (単位:百万円)



### 売上高構成比



### 当期の事業概況

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」(国内・海外)のFCを含む店舗数が今年度純増25店舗の432店舗、「からやま」・「からあげ縁」も純増35店舗の94店舗となるなど、積極的な事業展開を行いました。その結果、売上高は306億5百万円(前期比15.3%増)、営業利益は41億16百万円(同9.4%増)となりました。



## 不動産事業



### 事業内容

不動産の賃貸を行っております。

### 売上高

**28億0**百万円

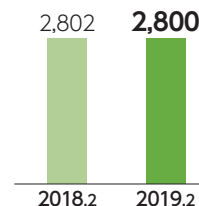
前期比 **0.1%**減

### 営業利益

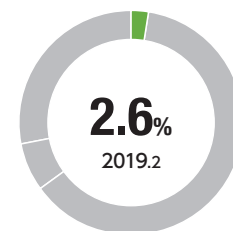
**12億34**百万円

前期比 **0.6%**増

### 売上高 (単位:百万円)



### 売上高構成比



### 当期の事業概況

不動産事業の売上高は前期とほぼ同額の28億円、営業利益は12億34百万円(前期比0.6%増)となりました。

## ◆ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

	前期 2018.2.20現在	当期 2019.2.20現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	32,326	35,488
現金及び預金	14,777	18,354
その他	17,548	17,133
固定資産	58,517	61,581
有形固定資産	41,407	44,088
無形固定資産	2,248	2,012
投資その他の資産	14,860	15,479
資産合計	90,843	97,069
<b>負債の部</b>		
流動負債	10,657	10,527
固定負債	5,595	7,550
負債合計	16,252	18,077
<b>純資産の部</b>		
株主資本	65,143	69,619
その他の包括利益累計額	1,946	889
非支配株主持分	7,500	8,482
純資産合計	74,590	78,991
負債純資産合計	90,843	97,069

## ◆ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

	前期 2017.2.21～2018.2.20	当期 2018.2.21～2019.2.20
売上高	105,232	109,913
売上原価	65,754	68,312
売上総利益	39,478	41,601
販売費及び一般管理費	30,085	31,696
営業利益	9,393	9,904
営業外収益	666	772
営業外費用	22	29
経常利益	10,037	10,647
特別利益	29	126
特別損失	346	569
税金等調整前当期純利益	9,719	10,204
法人税等合計	3,194	3,293
非支配株主に帰属する当期純利益	1,116	1,220
親会社株主に帰属する当期純利益	5,408	5,689

## ◆ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

	前期 2017.2.21～2018.2.20	当期 2018.2.21～2019.2.20
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,549	10,386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 774	△ 6,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,991	174
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 3
現金及び現金同等物の増減額	4,784	3,577
現金及び現金同等物の期末残高	14,777	18,354

### Check Point

#### 資産、負債及び純資産の分析

総資産は、前期末と比較して現金及び預金が増加したことなどにより、970億69百万円となりました。負債は前期末と比較して社債が増加したことなどにより180億77百万円となりました。純資産は前期末と比較して利益剰余金が増加したことなどにより789億91百万円となりました。

#### 経営成績の分析

前期から引き続き外食事業が好調に推移したことから、売上高は前期より4.4%増加の1,099億13百万円、営業利益は5.4%増加の99億4百万円、経常利益は6.1%増加の106億

47百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5.2%増加の56億89百万円となりました。

#### 連結キャッシュ・フローの分析

営業CFは103億86百万円の獲得、投資CFは有形固定資産の取得などにより△69億79百万円、財務CFは配当金の支払いや社債発行による収入により1億74百万円となりました。以上により、当期末における現金及び現金同等物は、前期末と比較して35億77百万円増加し、183億54百万円となりました。



## ◆ 会社概要

商 号 アークランドサカモト株式会社  
(ARCLAND SAKAMOTO CO.,LTD.)

本社所在地 新潟県三条市上須頃445番地

設 立 1970年7月1日

資 本 金 64億6,299万円

従 業 員 数 1,033名

ほかに準社員、嘱託社員及びパートタイマーの当期の月当たり平均人員1,552名(1日8時間換算)

事 業 内 容 「ホームセンタームサシ」の経営  
DIY関連商品の卸売

## ◆ 役員 (2019年5月16日現在)

代表取締役会長 (CEO)	坂 本 勝 司
代表取締役社長 (COO)	坂 本 雅 俊
常務取締役	染 谷 寿 祐
常務取締役	星 野 宏 之
取締役	松 岡 実
取締役	志 田 光 明
取締役 (社外)	岩 渕 浩
取締役 (社外)	大 室 康 一
常勤監査役	山 路 善 幸
監査役 (社外)	木 村 敏 明
監査役 (社外)	大 西 秀 亜

## ◆ 株式の状況

発行可能株式総数 100,000,000株

発行済株式の総数 41,381,686株

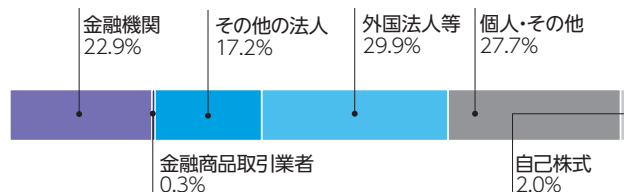
株主数 2,439名

## ◆ 大株主

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
有限会社武蔵	3,863,300	9.52
アークランドサカモト取引先持株会	2,066,448	5.09
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,980,600	4.88
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,516,600	3.73
坂本 勝司	1,510,354	3.72
坂本 洋司	1,234,754	3.04
坂本 晴彦	1,233,524	3.04
アークランドサカモト従業員持株会	1,145,448	2.82
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	1,071,500	2.64
ビーエヌワイエム アズ エージーティ クライアントズ 10 パーセント	960,400	2.36

(注)持株比率は、自己株式(823,948株)を控除して計算しております。

## ◆ 所有者別株式状況



## 株主メモ

事業年度 毎年2月21日から翌年2月20日まで

定時株主総会 毎事業年度終了後から3ヶ月以内

基準日 定時株主総会 毎年2月20日

期末配当金 毎年2月20日

中間配当金 毎年8月20日

その他必要のあるときには、あらかじめ公告いたします。

公告掲載方法 電子公告により行います。  
<http://www.arcland.co.jp/>  
やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

各種お問合せ先 (郵便物送付先) 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)

取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店

# TOPICS

## 新店舗

総合ペット専門店  
**ANIMAL WORLD  
NICO PET**  
横浜瀬谷店

2018年11月28日 横浜市瀬谷区にオープン。  
ワンちゃんネコちゃんから鳥、小動物や観賞魚  
まで、生体とフード、用品を揃えた総合ペット  
専門店です。「様々なペットの一生をトータル  
サポートする専門店」、「ペットと飼い主が集まる  
コミュニティとして、いつでも賑わいがある  
店作り」をコンセプトとして誕生しました。



ビューティーサロン



ワンちゃん・ネコちゃん



どうぶつ病院



ドッグトレーニング



## DATA

店舗名	Animal World NICO PET 横浜瀬谷店
所在地	〒246-0007 神奈川県横浜市瀬谷区目黒町5-2
電話	045-922-2511 (代表) 045-922-2520 (どうぶつ病院) 045-922-2523 (トリミング・ホテル・セルフウォッシュ予約受付)
営業時間	10:00～20:00

## アークランド サカモト 株式会社

住所 > 〒955-8501 新潟県三条市上須頃445番地  
TEL > 0256(33)6000(代表)  
URL > <http://www.arcland.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。